



乳がんを知ろう

ピンクリボン通信 vol.9

乳がんは乳房のどこに発生するのかしら？

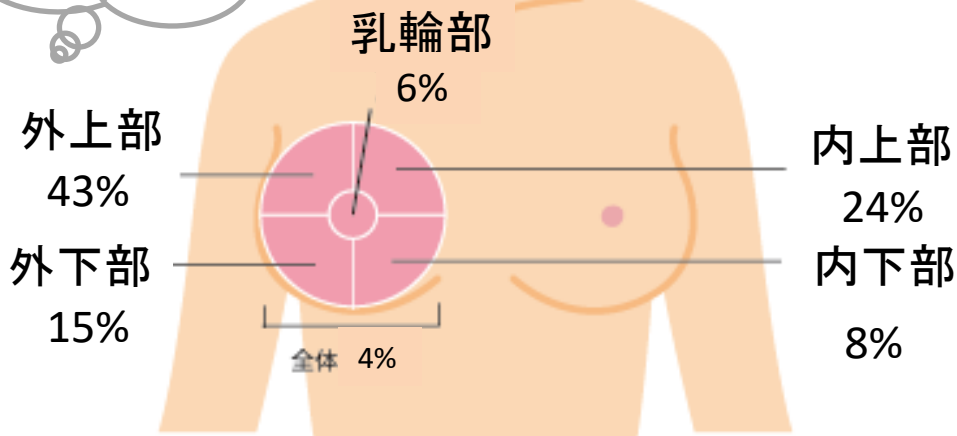


乳がんは乳房内のどこに発生するのでしょうか。また、乳房のどの位置に発生しやすいかを説明します。

乳がんは乳腺に発生

- ・乳房の大半は**乳腺**が占めており、後は脂肪などの皮下組織と皮膚で構成されている。
- ・乳がんは乳房の**どこにでも発生**する可能性がある。
- ・乳房の中でも乳腺組織が豊富な**外上部**(乳房の上部の**外側**)に多く発生する(図1)。
- ・乳がん全体の**約40～50%**が外上部に発生すると言われている。
- ・乳がんの発生部位は**1カ所だけとは限らず**、2カ所以上の部位に発生することもある。

最も発生しやすい！！



※外上部には腋窩(わきの下)も含まれます。

図1 乳がんが発生しやすい部位

マンモグラフィ検査を受ける際の注意



検査の際に不明な点があれば遠慮なく技師にお尋ねください。

● 乳房を圧迫して撮影をします

個人差はありますが痛みを感じる方もみえます。乳房の張りによっても痛みの感じ方は変わります。一般的に生理直後の方が乳房が柔らかく、圧迫時の痛みは少ないと言われています。

● 上半身は裸で撮影します

服装はできるだけ上下セパレートの服でお越してください。

● 検査はすべて女性技師が行います

参考文献:ピンクリボンと乳がんまなびBOOK

©藤田医科大学ばんだね病院放射線部